

令和 7 年度 「堺市男女共同参画に関する市民意識・実態調査」 の概要（案）

1. 調査の目的

堺市では、すべての人が性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮し、対等な社会の構成員として社会のあらゆる分野に参画し、安心して暮らせる男女平等社会をめざして、平成14年4月に施行した「堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例」に基づく基本計画である「第5期さかい男女共同参画プラン」を策定し、施策を推進してきた。

その後、社会情勢の変化の中で、男女の意識や行動がどのように変化してきているのかを明らかにし、今後の施策推進の参考とするために、本調査を行うものである。

2. 調査項目

- (1) 男女の役割や地位に関する意識について
- (2) 家庭生活について
- (3) 子どもの教育について
- (4) 介護について
- (5) 仕事について
- (6) 地域・生活全般について
- (7) 様々な暴力について
- (8) 配偶者や交際相手等からの暴力について
- (9) 防災対策について
- (10) 男女共同参画に関する言葉や施策について

3. 調査概要

- (1) 調査地域 堺市内全域
- (2) 調査対象 市内在住の満18歳以上の男女（令和7年4月末時点）
- (3) 標本数 4,000人
- (4) 抽出方法 区別人口比・性比に合わせ住民基本台帳および外国人登録原票から無作為抽出
- (5) 調査方法 質問紙による郵送調査法（調査期間中に全調査対象者にお礼兼協力依頼はがきを送付）
- (6) 調査時期 令和7年7月中旬から下旬（予定）